

新刊案内

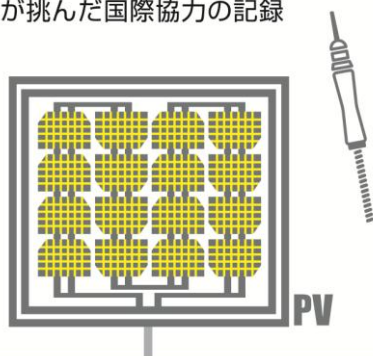
“

学校の創立 60 周年記念事業として全校生徒で取り組んだ 100 枚の太陽電池パネルづくり。それがきっかけとなり「光プロジェクト」がスタート。目標は大気汚染が深刻化するモンゴルの高校に太陽光発電システムを設置し、その技術を現地の高校生に伝えることだ。

活動資金を獲得しながら多くの困難を乗り越えていく生徒と先生たち。その活動は、さまざまな出会いやつながり、そして多くの人たちに支えられながら「サステナタウン・プロジェクト」へと発展し、バングラデシュ、ネパール、そして東日本大震災の被災地へと広がった。

世界を照らす僕たちの 手作り太陽電池パネル

高校生が挑んだ国際協力の記録



さまざまな出会いやつながり、
そして多くの人たちに支えられ、
高校生が作り出した
太陽電池パネルが
モンゴル、
バングラデシュ、
ネパール、
そして
東日本大震災の被災地で
未来を照らす。
普通の高校生が挑んだ
国際協力の記録。



山形県立東根工業高等学校
ものづくり委員会 編

Chapter 1

「光プロジェクト」始動

太陽電池パネル作り挑戦／ポルコの夢／コンテストで活動資金を獲得！／ものづくりに失敗はつきもの？
／新モンゴル高校と日本のかかわり／具体化していく計画／突然の人事異動

Chapter 2

ついにモンゴルへ

目標は 350 万円！／新メンバーで活動開始／「PVJapan」高校生初出展の快挙！／直前のアクシデント
／感動の誕生日／作業 1 日目／未来も明るくする光／発展する都市—もう一つの現実／さよならモンゴル
／帰国後の日々

Chapter 3

二度目のモンゴル訪問

ジャンチブ校長先生との再会／冬場の発電量不足を解消するアイデア／新モンゴル高校創立 10 周年記念式典
／「エコ・グリーンスクール」宣言／協働作業開始！／再び感動の点灯式／モンゴル人の「おもてなし」
／成果と感謝を伝える

Chapter 4

プロジェクト最終年

市民の声が行政を動かす／念願だったゲルへの設置／最後のモンゴル渡航／光プロジェクトが歴史に!?
／ゲルの組み立ては社会の縮図／最後の点灯式とモンゴルの大自然／国際協力の意義／「一歩踏み出す
勇気と夢を持ち続ける大切さ」／チャレンジ精神

Chapter 5

広がる「光の輪」 サステナタウン・プロジェクトと東日本大震災の被災地支援

アフリカの大使も注目する手作りパネル／地域社会への広がり／サステナタウン・プロジェクトという新たな展開
／東北の高校生としてできること／JICA エッセイコンテストで入賞／東根工業高校の国際貢献活動が教科書に!?
／無電化村ゴパルナガルへ／バングラデシュの電力不足を解消する／ネパールへと広がったサステナタウン・プロジェクト
／新しい学校へ

東根工業高等学校の「光プロジェクト」「サステナタウン・プロジェクト」は高校英語教科書「Grove English Communication I」(文英堂)で紹介されたほか、
外務省「グローバル教育コンクール」外務大臣賞など多数の受賞歴。新聞、テレビなどメディア報道実績も多数。

- 世界を照らす僕たちの太陽電池パネル 高校生が挑んだ国際協力の記録
- 山形県立東根工業高等学校 ものづくり委員会 編
- 定価 1,800 円+税 ■ 四六判／約 300 頁 ■ 発行日:2014 年 5 月(初版第 1 刷)
- ISBN978-4-87539-086-2 C0037
- 発行所:国際開発ジャーナル社 ■ 発売所:丸善出版

本書に関するお問い合わせ

株式会社 国際開発ジャーナル社

〒102-0083 東京都千代田区麹町 3-2-4 麹町 HF ビル 9F

TEL:03-3221-5583 FAX:03-3221-5584 E-mail:mail@idj.co.jp

本書のご購入

お近くの書店でご注文ください